

病児保育室　パンジーキッズだより



夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。
さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。
季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、
手洗い・うがいや衣服の調節などして風邪を予防しましょう。



ハロウィン・・・　秋の収穫を感謝するお祭りの日とされています。



＊お菓子を配るようになった理由➡夜の街にさまよう悪霊を遠ざけるため
「お菓子をあげるから帰ってください」とお願いする目的があるようです。
＊おばけに仮装する意味➡仮装することで、やってくる悪霊などに自分たちを魔物の
仲間だと思わせ、怖がらせることによって追い払ったり、災いを遠ざけたり
することができると古くから信じられています。



秋は薄着の服装で



9月も後半になると肌寒く感じる朝が増え、ついつい子どもに厚着をさせたくなります。
しかし、本格的な寒さを迎える前のこの時期に薄着の習慣をつけておけば、
風邪をひきにくい体になります。外気を肌で直接感じることで自律神経が整い、
病気への抵抗力が高まるからです。”大人より1枚少なめ”を目安に、
薄手の衣服を重ねるなどして上手な体温調節をしましょう。



お子さまを伸ばす「見守り方」とは？



□普段の行動を「観察」する
□ほめてあげて「応援」する
□遮る場合は言い方を「工夫」
□民主的に「対話」する

●お子さまにとって「遊ぶ」ことは「学ぶ」こと、好きなものをとことん応援してあげて●
●家族と過ごした特別な時間が、普段の暮らしの頑張るエネルギーに●
●親は「監督」ではなく「応援団」我が子の気持ちを尊重し、全力でサポート●



【ぼくのえんそく】　熱を出して遠足に行けなくなってしまった「ぼく」。
すると「行きたい」気持ちで体が飛び出して…！
猫とジュース入り水筒をつれ、不思議で楽しいぼくの遠足。



【おおきなかぼちゃ】　とてつもなくおおきく育った魔女のかぼちゃ。
今夜はハロウィン。魔女が抜こうとするとかぼちゃはびくとも動きません。
ゴーストにも、吸血鬼にも、ミイラ男にも、動かすことができません。
ロシア民謡「おおきなかぶ」を彷彿とさせる、ハロウィンの季節に読みたい本。